

ぶんが

情報発信中

・ハーティーセンター秦荘 ☎0749-37-4110 休館日 月曜（祝日に当たる場合は翌日以降の平日）
開館時間 10:00～17:00
・歴史文化博物館 ☎0749-37-4500 休館日 月・火・祝日の翌日
開館時間 10:00～17:00
・近江上布伝統産業会館 ☎0749-42-3246 休館日 月・祝日
開館時間 10:00～18:00
・愛知川びんてまりの館 ☎0749-42-4114 休館日 月・火・毎月最終水曜・祝日

夏休みびんてまり教室受講生募集！！

日時:7月26日(水)、27日(木)、28日(金)、8月2日(水)、3日(木)、4日(金)の全6回
午前の部10:15～12:15、午後の部13:15～15:15
対象:町内在住の小学5年生から中学3年生まで原則として(原則として6回とも参加できる人)
場所:創作交流室(和室) 受講料:800円
内容:びんの直径9センチの小さいびん細工手まり1個作成 締切:7月2日(日)
定員:午前の部、午後の部 各12名(申込多数の場合は抽選) 申込み:愛知川図書館カウンターか
講師:愛知川びん細工手まり保存会 ☎(0749-42-4114)で

ほんてつ版『ビブリアバトル2023』

3年ぶりの対面式ビブリアバトルを開催します。今年のテーマは「カラフル」です。
開催日:7月23日(日)午後2時～3時
会場:びんてまりの館視聴覚室
おすすめの本を紹介する「バトラー」募集中!!(6月30日締め切りです。)
☎ 愛知川びんてまりの館 ☎0749-42-4114



高齢者お元気予報 (第14回)

～「明るく・楽しく介護予防」地域包括支援センター便り～

「生活用具工房 微・助っ人」で便利グッズの製作ボランティアをしてみませんか？
100円ショップに行けば様々な便利グッズが並び、ついつい買ってしまう人も多いのではないのでしょうか？
ちょっとした工夫で生活が豊かになる裏には、アイデアのひらめきがあります。

愛荘町には、高齢や障がいのある方の自立した生活のための道具を製作する団体「生活用具工房 微・助っ人」があり、ボランティアメンバー7人にリハビリ等の専門職の支援員3人の計10人で活動されています。
製作されているのは、1週間分の薬を壁掛けポケットで管理できる「お薬カレンダー」や飲み物のキャップを簡単に開けられる「ペットボトルキャップまわし具」、オーダーに応じて介護のしやすいチャック機能を取り込んだパジャマなどなど…。人に優しいアイデア満載の自助用具がたくさん誕生しています。

月に一度の活動に皆がアイデアを出し合い、誰かの支えになる、すばらしいボランティアに皆さんも参加しませんか？活動日は、毎月第1木曜日になります。興味のある方は、地域包括支援センターまでご連絡ください。見学だけでもOKです。



▲履くのも脱ぐのもワンタッチ！



▲ボトルキャップを楽々開けることができます



▲これなら飲み忘れなし！お薬カレンダー



▲いろいろなアイデアグッズを製作しています

☎ 地域包括支援センター (愛知川庁舎) ☎0749-42-4690

民児協だより 第15号

愛荘町民生委員児童委員協議会
☎ 民児協事務局:福祉課内(愛知川庁舎)
☎0749-42-7691

愛荘町民生委員児童委員協議会 新会長 森野 昭二氏 あいさつ



昨年の12月に一斉改選が実施され、愛荘町の民生委員児童委員、主任児童委員は、58名の新体制でスタートしました。毎月第2木曜日に開催される愛荘町民生委員児童委員協議会定例会は、民生委員児童委員信条、児童憲章前文とスローガン「支え合う 住みよい社会 地域から」の唱和から始まります。

私たち民生委員児童委員、主任児童委員は、活動スローガンのように「誰もが安心して住み続けられる地域」になることを願っています。そのため、地域住民の一員として、住民の皆さんからの相談に応じながら、必要な支援が受けられるよう、行政や専門機関とのつなぎ役として活動しています。

また、高齢者の方や障がいのある方の安否確認や見守り、子どもたちへの声かけなど様々な活動を行っています。

これからも地域の皆様方に支えていただきながら、活

動を続けてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



前副会長の北川 孝子氏が 「厚生労働大臣表彰」 「全国民生委員児童委員協議会会長表彰」 を受けられました



前副会長の北川 孝子さんは、目加田・深草の委員を5期15年務められ、平成26年からは協議会の副会長も担われ、昨年11月末をもって任務を終えられました。その功績をたたえて、この度「厚生労働大臣表彰」「全国民生委員児童委員協議会会長表彰」を受賞されました。

長らくの間、地域の皆さんの困りごとに寄り添い、幸せな気持ちで暮らせるよう尽力してこられた北川さんは、受賞に際し「長年務めさせてもらったのは、地域の皆様のご協力のおかげです。地域の皆様と、支えたり支えられたりしてこまできました。感謝しています」と語っておられました。

地域の皆さんの幸せを願って尽力されてきた北川さんを目標にこれからの民児協も邁進していきたいと思えます。

